

『防災・復興マップに係る情報交流会』で石巻市立学校協力校の先生方と情報交換を行いました(2016/3/8)

テーマ：防災教育、防災・復興マップづくり
場所：石巻市役所臨時会議室

2016年3月8日、石巻市役所において、防災・復興マップに係る情報交流会が開催され、佐藤 健教授と桜井愛子准教授、北浦早苗研究支援者（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）が参加しました。石巻市からは、石巻市教育委員会学校安全推進課のほか、鹿妻小学校・湊小学校・渡波小学校・住吉小学校・中里小学校・湊中学校・住吉中学校の7小中学校から防災・復興マップづくりにこれまで取り組んだ実践担当教員が出席しました。

防災・復興マップづくりの復興教育プログラムは、大震災から1年後の2012（平成24）年度から石巻市内の公立学校において実践・展開されている教育活動であり、災害科学国際研究所は初年度から支援を行っています。今回の情報交流会は、実践教員による教育活動の概要報告と教育効果等に関する情報共有とディスカッションが主な目的として開催されました。この情報交流会での成果を、次年度以降の石巻市での復興教育活動の高度化に生かしたい考えです。

防災・復興マップづくりの復興教育プログラムは、平成28年度も実践的安全教育総合支援事業（国委託）の一環として石巻市内で実施されることが決まっており、災害科学国際研究所の防災教育国際協働センターの活動として、継続した支援とともに、学校現場で取り組みやすい環境整備の一環として、「復興・防災マップづくり～実践に関する手引き～」を桜井愛子准教授が中心となり作成することになっています。

この防災・復興マップづくりの復興教育プログラムは、石巻市学校防災推進会議のワーキンググループ3「防災教育」の主要な推進項目の一つに位置づけられるほど成長しました。引き続き普及と高度化に取り組んでいきます。



会場の様子



桜井愛子准教授